

## 「GREEN SEA 瀬戸内ひろしま・プラットフォーム (GSHIP)」の 取組状況と今後の予定について

### 1 趣旨・目的

2050年までに瀬戸内海に新たに流出するプラスチックごみゼロを目指すため、令和3年6月に設立した「GREEN SEA 瀬戸内ひろしま・プラットフォーム (GSHIP)」\*の令和6年度上期の取組状況と今後の予定について報告する。\*製造・流通・消費に関する企業・団体・市町等で構成

### 2 現状・背景

- GSHIP のワーキンググループ (①プラスチック使用量削減、②流出防止、③清掃回収、④情報発信) において、7月に第1回ワーキンググループを開催し、9月27日には、会員同士の連携・協働した取組のマッチングを図る「オンラインプロジェクト提案会」を開催予定
- 参画会員数は、設立当初 (R3.6) の20社・団体から、130社・団体 (R6.9.25時点) に拡大  
※参考：R6.4月以降 8団体増加

### 3 概要

#### (1) プラスチック使用量削減 (リーディングプロジェクト支援補助金) の取組

令和4年度から、生活由来の海洋プラスチック対策に資する先進的な取組を行う参画会員への支援を実施している。令和6年度の取組状況は、次のとおり。

実施時期	連携企業・団体等	主な取組内容 (概略)
R6.6～	<u>㈱カネカ</u> 【新規】 廿日市市、㈱そごう・西武、㈱ロック・フィールド	○ <u>ワンウェイプラスチックの海洋生分解性素材への転換と処理モデルの構築</u> ・ そごう広島店の廃食用油が、素材の製造原料に活用可能か検証 (R6.6～) ・ ストローを海洋生分解性素材へ転換 (R6.9～) 〔9/1 (日) ～ベジテリアそごう広島店〕 〔9/2 (月) ～廿日市市内の全市立小中学校27校〕 ・ 廿日市市立吉和小・中学校において、使用済みストローと給食残渣の堆肥化実験を開始 (R6.9～)
R6.9～	<u>アサヒユウアス</u> (株) 【新規】 アンカーホテル福山、山陽物産 (株)、㈱メニコン 等	○ <u>リサイクル材100%のプラスチック製品の開発とプラスチックの循環ループの確立</u> ・ リサイクル材100%の歯ブラシの生産体制を確立 ・ アンカーホテル福山ほか、中四国地域のホテル3社で歯ブラシの導入を開始 (R6.9～) ・ 使用済み歯ブラシの回収・リサイクル (R6.10～) ・ リサイクル工程における福祉事業所との連携検討、試験運用 (R6.12～)
R6.10～	<u>㈱ヤマサキ</u> 【新規】 TOPPAN (株)	○ <u>ボディソープ容器の紙代替化によるワンウェイプラスチックの削減</u> ・ 容器の素材変更に伴う内容物の安全性調査を実施。適用製品を決定 (～R6.9) ・ 新容器の試作、製造 (R6.10～)
R6.9～	<u>㈱ダイセル</u> あけぼの化成 (株)、㈱オガワエコノス、㈱サンヨーアメニティ、県内宿泊事業者 等	○ <u>海洋生分解性プラスチックによる代替素材製品の普及促進・リサイクル</u> ・ 牡蠣養殖パイプ (豆管) への実用評価試験 (R6.9～) ・ 新製品 (くし) の量産化 (R7.1～) ・ 歯ブラシ、くしのセット販売による市場導入、販路拡大 (R7.1～)

実施時期	連携企業・団体等	主な取組内容（概略）
R6. 10～	三菱ケミカル(株) 大竹市、(株)フジシール、(株)高山商会、(一社)全国清涼飲料連合会、(株)マルシン、日本製紙(株)、(株)ダイセル、マツダ(株) 等	○飲料ラベルの水平リサイクル実現に向けた資源循環モデルの構築 ・大竹市内小学校での出前授業を通じた、分別回収・水平リサイクルの啓発 (R6. 9～) ・大竹市内等の事業所と連携した回収量の規模の拡大 (R6. 10～) ・回収したラベルの水平リサイクル (R6. 12～)
R6. 10～	ユニリーバ・ジャパン・カ スタマーマーケティング (株) (株)イズミ、(株)フレスタ、 叡啓大学、花市場 等	○プラスチック空容器回収プログラム等による資源循環モデルの構築 ・空容器の回収拠点の拡大 (R6. 10～) ・学生連携による、県民への普及啓発手法の考案、展開 (R6. 10～) ・イベントでのワークショップ等による、回収プログラムへの県民参加の普及 (R6. 11～) ・花市場で生じる廃プラスチックのリサイクル体制の構築

※下線部：補助金交付申請者（代表事業者）

## (2) 流出防止の取組

実施時期	連携企業・団体等	主な取組内容（概略）
R6. 4～ (R5年度からの 継続事業)	広島大学、 広島市、調査会社	○マイクロプラスチック実態調査 (R6. 11実施予定) ○広島大学との微細マイクロプラスチックに係る共同研究（採水～前処理～分析における各方法を概ね確立）
R6. 8. 22～	環境省、廿日市市、 BIPROGY(株)、(一社)全国清涼飲料連合会 等	○IoTスマートごみ箱「SmaGO」を、宮島口旅客ターミナル施設及び宮島TOTOおもてなしトイレに設置し、島内及びその周辺エリアでのポイ捨て量やごみの分別状況等を検証（環境省モデル事業）
R6. 10～	環境省、(一社)全国清涼飲料連合会、飲料メーカー、調査会社 等	○自動販売機の新機能リサイクルボックスの観光地等での導入促進に向けた散乱防止効果及び啓発資材による分別回収の促進等に係る効果検証（環境省連携事業）

## (3) 清掃・回収

実施時期	連携企業・団体等	主な取組内容（概略）
R6. 7～	全参画会員、 (公財)広島県環境保健協会、せとうち海援隊、公衛協 等	○参画会員と地域の清掃団体・市町等の清掃活動とのマッチング、清掃活動情報の一覧化及びHP等での発信
R6. 9. 25 R6. 10. 14	全参画会員	○参画会員等と連携した海岸清掃の実施 ・尾道市 因島 梶ノ鼻海岸 (9. 25) ・廿日市市 宮島 包ヶ浦海岸 (10. 14)
R6. 9～R7. 2	(株)フィッシュフレンズ、瀬戸内オーシャンズX	○釣り人をターゲットとした海ごみ回収促進事業の実施（海底・海岸清掃、海ごみ写真のオンライン投稿による海ごみの種別・数量等の解析 等）

(4) 情報発信等の取組

実施時期	連携企業・団体等	主な取組内容（概略）
R6. 6. 8	コカ・コーラボトラーズジャパン(株)、日榮新化(株)、(株)そごう・西武そごう広島店 等	○「環境の日」ひろしま大会に、ペットボトル等のプラスチックを題材とした体験（3分別ゲーム等）や海ごみ学習ブースを出展
R6. 6. 24 ～8. 31	(株)セブン-イレブン・ジャパン	○店頭設置のペットボトル自動回収機に海洋プラスチックごみの削減とプラスチックの分別促進の啓発を目的とした限定ポスターを掲出
R6. 8. 27	経産省、デロイトトーマツコンサルティング合同会社、参画会員	○「サーキュラーエコノミーに関する産官学のパートナーシップ（CPs）」の公式ウェブサイトにおいて、GSHIPの取組等を知事インタビューにて紹介
R6. 9. 18～	サッポロビール(株)、(株)中国放送、瀬戸内オーシャンズX	○瀬戸内海の海洋ごみ削減に向けた機運醸成及び意識啓発を目的とする、サッポロ生ビール黒ラベル「瀬戸内海環境保全応援缶（第2弾）」の展開
R6. 10. 4～6	イオンリテール(株)中四国カンパニー、(公財)広島県環境保健協会、参画会員	○イオンモール広島府中で開催の環境イベントにおいて、資源循環に係る取組、GSHIP会員の取組等を紹介

4 今後の対応

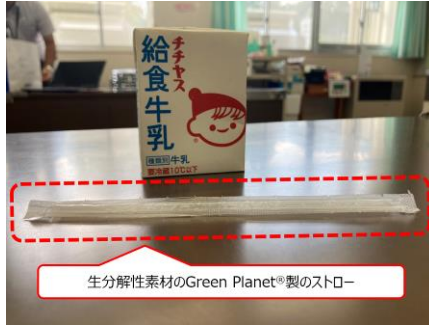
- 過年度に成果の得られた取組の社会実装化、広域展開に向けて、引き続き、積極的なフォローアップを行うとともに、今年度の取組について、国や企業、市町等と連携しながら、円滑に事業推進を図り、取組の効果を検証した上で、成果や課題等についてプラットフォーム全体で共有し、サプライチェーン全体へ広く波及させていく。
- 引き続き、新たな事業の掘り起こしや参画会員のマッチングを進めるとともに、効果的な情報発信を行って県民への意識醸成につなげていくことで、海洋プラスチックごみ削減に向けた取組を推進する。

5 その他（取組の一例）

■給食ストローの海洋生分解性素材への転換、使用后ストローの堆肥化実験  
（廿日市市立吉和小・中学校）



給食で初めて海洋生分解性ストローを使う様子



使用後のストローは集めて堆肥化装置へ投入

■リサイクル材を100%使用したホテルアメニティ（歯ブラシ）の導入・回収



開発した製品（歯ブラシ等）

■ペットボトル自動回収機を活用したペットボトル分別回収の啓発



■IoT スマートごみ箱「SmaGO」の設置等による、ポイ捨て防止・ごみの分別向上に係る取組



宮島口旅客ターミナルに設置した「SmaGO」



ごみの分別やリサイクルに関する情報をデジタルサイネージで発信

■「環境の日」ひろしま大会での啓発（ペットボトル等のリサイクルに関連した体験コーナー）



ペットボトルを7秒以内に3分別するゲーム体験



ペットボトルキャップをはめて完成させる参加型アート制作



繰り返し使える黒板シートを使っためり絵体験